

交付運用報告書

この冊子を読むことでファンドの運用成績を確認できます。
受益者のみなさまの投資判断の一助として是非ご活用ください。

三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド

追加型投信／内外／株式

愛称：ゴールデン・ハーベスト

第22期末（2018年11月15日）	
基準価額	9,272円
純資産総額	869百万円
騰落率 (上昇率・下落率)	+3.5%
分配金合計	0円

第22期（決算日：2018年11月15日）

作成対象期間

（2018年5月16日～2018年11月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、グローバル農業関連株式マザーファンド受益証券を通じ、わが国を含む世界各国の農業関連の株式を高位に組み入れる運用を行います。ここに運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしく願い申し上げます。

- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、下記の手順で閲覧できます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社まで、お問い合わせください。

＜運用報告書（全体版）の閲覧およびダウンロード方法＞

- ①右記ホームページにアクセス
- ②「基準価額一覧」もしくは「ファンド検索」から当ファンドを検索し、選択
- ③ファンドの詳細ページで運用報告書（全体版）を選択



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
(受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

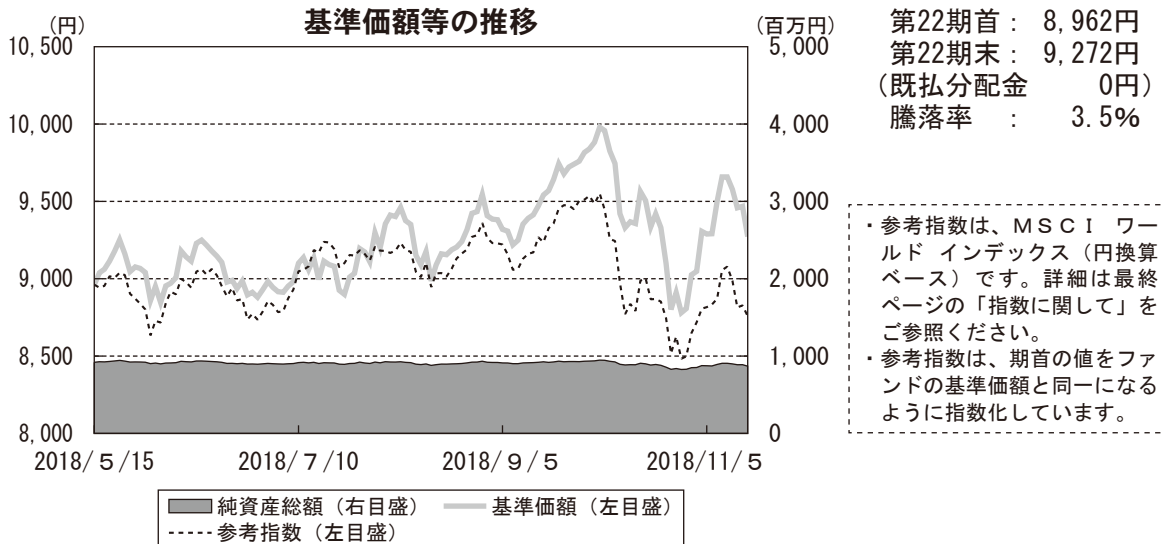
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第22期：2018/5/16～2018/11/15)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ3.5%の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有する農業関連株式が上昇したことに加え、米ドルなどが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

1 万口当たりの費用明細

(2018年5月16日～2018年11月15日)

i 記載された金額は、期間中にファンドを介して受益者のみなさまが間接的にご負担いただいた費用です。

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	91円	0.981%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(52)	(0.567)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(34)	(0.365)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(5)	(0.049)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.006	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	(1)	(0.006)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	13	0.141	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(13)	(0.138)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	105	1.128	
期中の平均基準価額は、9,245円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

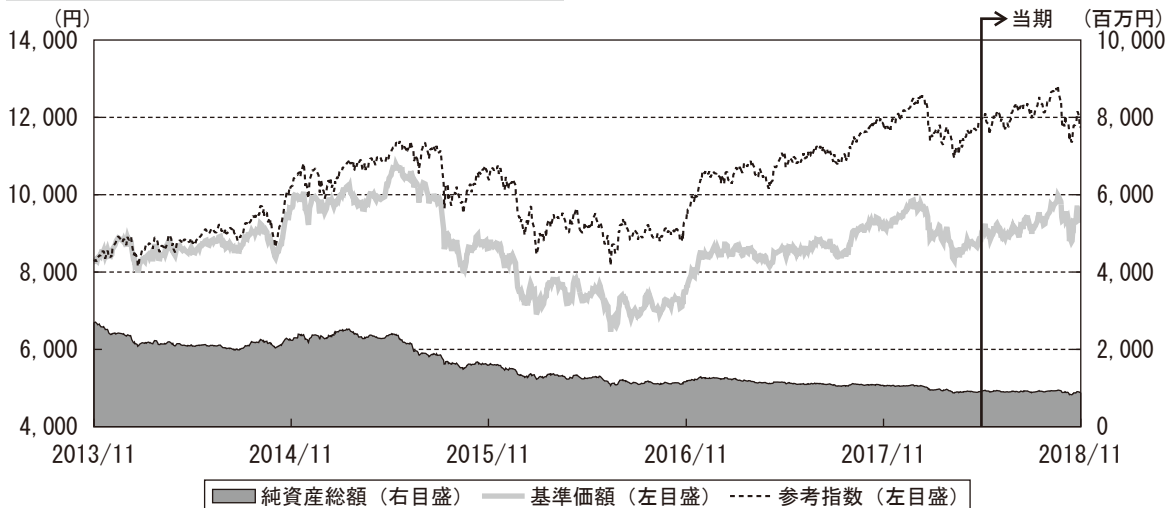
【費用開示の仕組み】

下記 部分の費用が費用明細に含まれています。



最近5年間の基準価額等の推移について

(2013年11月15日～2018年11月15日)



- ・参考指数は、2013年11月15日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。
- ・海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

最近5年間の年間騰落率

	2013/11/15 期初	2014/11/17 決算日	2015/11/16 決算日	2016/11/15 決算日	2017/11/15 決算日	2018/11/15 決算日
基準価額 (円)	8,276	9,675	8,617	7,549	9,182	9,272
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
基準価額騰落率	—	16.9%	-10.9%	-12.4%	21.6%	1.0%
参考指数騰落率	—	23.6%	1.4%	-9.9%	26.3%	-0.7%
純資産総額 (百万円)	2,695	2,232	1,593	1,171	1,064	869

参考指数は、MSCI ワールド インデックス (円換算ベース) です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

投資環境について

(第22期：2018/5/16～2018/11/15)

◎農業関連株式市況

- ・グローバル株式市況は、期首から2018年9月までは、米国の利上げ加速懸念の後退に加え、米国の堅調な経済指標や企業決算などが好感されて上昇しました。10月以降は、米国の長期金利の上昇に加え、米中貿易摩擦やイタリアの財政悪化に対する懸念などを背景に下落しました。
- ・穀物商品市況については、米国産地などの天候要因による作況改善観測や米中貿易摩擦の激化懸念などから大豆やトウモロコシ、小麦などが下落しました。
- ・このような市場環境下、肥料関連銘柄などが牽引して農業関連の株式は概ね上昇しました。

◎為替市況

- ・米ドルやスイスフランなどが対円で上昇しました。一方、ユーロなどが対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

＜三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド＞

- ・マザーファンドを通じ、わが国を含む世界各国の農業関連の株式を高位に組み入れる運用を行いました。

＜グローバル農業関連株式マザーファンド＞

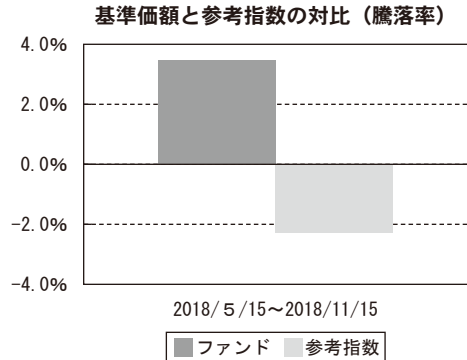
基準価額は期首に比べ4.5%の上昇となりました。

- ・農薬・肥料や農業経営など農業生産性の向上に資する銘柄や農業ビジネスの上流に位置する銘柄の組入比率を高めとし、特に穀物価格の上昇を見込んで農薬・肥料関連銘柄を選好しました。
- ・個別銘柄では、決算が好調であったことに加え、肥料市場の需給の引き締め見通しなどが好感された肥料の製造販売業者の「MOSAIC CO/THE」（アメリカ）や「CF INDUSTRIES HOLDINGS INC」（アメリカ）の株価が上昇しました。
- ・当期においては、保有する農業関連株式が上昇したことに加え、米ドルなどが対円で上昇したことから基準価額は上昇しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

i ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はMSCI ワールド インデックス（円換算ベース）です。



分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 （単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第22期
	2018年5月16日～2018年11月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,634

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

<三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド>

◎今後の運用方針

- ・マザーファンドへの投資を通じて、わが国を含む世界各国の農業関連の株式を高位に組み入れ、信託財産の中長期的な成長をめざす運用を行います。

<グローバル農業関連株式マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・主要穀物価格は長らく続いた下落から反転してきています。今後も、供給面での引き締め進展などによる需給バランスの改善が農産物市況を下支えし、農業関連株式全般の投資サイクルは上向きに転じると見えています。
- ・米中貿易摩擦はリスク要因ではあるものの、中国を中心とした世界的な穀物需要拡大が予想されるため穀物価格は回復し、これにより生産者は収穫高を増やすために作付面積を拡大するか、より多くの肥料を使用するようになることが見込まれます。

◎今後の運用方針

- ・こうした投資環境の見通しの下、引き続き農薬・肥料関連銘柄を選好していきます。

お知らせ

i 受益者のみなさまに知っていただきたいファンドに関するお知らせを掲載しています。

◎約款変更

- ・該当事項はありません。

◎その他

- ・2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。))の税率が適用されます。

*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>)にて開示を行っている場合があります。

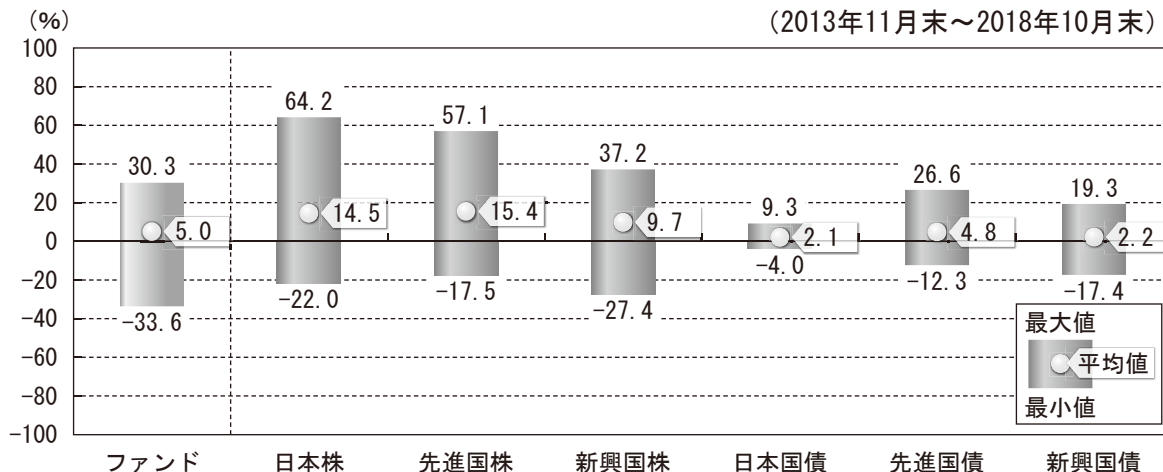
当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2019年11月18日まで（2007年11月6日設定）	
運用方針	グローバル農業関連株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、わが国を含む世界各国の農業関連の株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの株式等の運用指図に関する権限は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。	
主要投資対象	当ファンド	グローバル農業関連株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	グローバル農業関連株式マザーファンド	わが国を含む世界各国の農業関連の株式等を主要投資対象とします。
運用方法	世界（含む日本）の農業関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、農業関連分野の生産性向上に資する企業を中心に投資銘柄を厳選し、値上がり益の獲得をめざします。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

i 当ファンドの基準価額の変動率を他資産と比較することでファンドの値動き特性を捉えるのにお役立てください。

(2013年11月末～2018年10月末)



○上記は、2013年11月から2018年10月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

○各資産クラスの指数

日本株：TOPIX（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

日本国債：NOMURA-BPI（国債）

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本）

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- ・全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- ・騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

当該投資信託の組入資産の内容

(2018年11月15日現在)

組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第22期末 2018年11月15日
グローバル農業関連株式マザーファンド	99.8%

・比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

純資産等

項目	第22期末 2018年11月15日
純資産総額	869,820,761円
受益権口数	938,092,474口
1万口当たり基準価額	9,272円

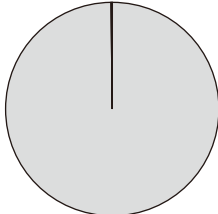
・当期中において
追加設定元本は 3,653,641円
同解約元本は 91,669,286円です。

種別構成等

【資産別配分】

コール・ローン等

0.2%

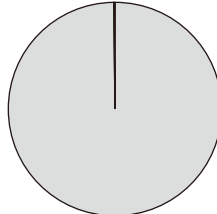


マザーファンド受益証券
99.8%

【国別配分】

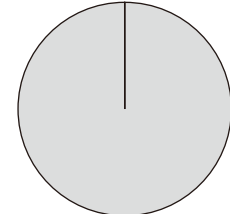
その他

0.2%



日本
99.8%

【通貨別配分】



円
100.0%

- ・比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。
- ・国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。
- ・【国別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行国、発行通貨を表示しています。

組入上位ファンドの概要

グローバル農業関連株式マザーファンド

(2018年11月15日現在)

基準価額の推移



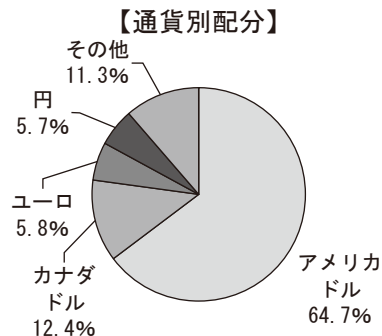
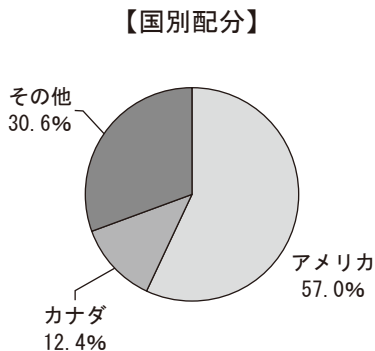
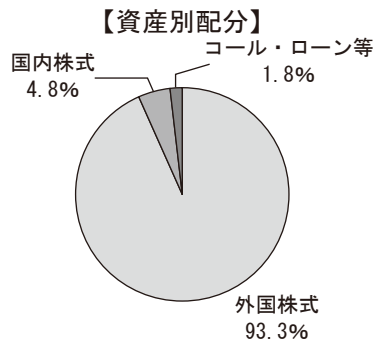
組入上位10銘柄

(組入銘柄数：46銘柄)

	銘柄	種類	国	業種/種別	比率
1	DEERE & CO	株式	アメリカ	機械 - 農業用	14.8%
2	NUTRIEN LTD	株式	カナダ	農薬・肥料	11.1%
3	ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	株式	アメリカ	農業経営	8.5%
4	MOSAIC CO/THE	株式	アメリカ	農薬・肥料	8.0%
5	CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	株式	アメリカ	農薬・肥料	7.0%
6	MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	株式	アメリカ	食品 - その他	3.6%
7	NESTLE SA-REG	株式	スイス	食品 - その他	3.6%
8	クボタ	株式	日本	機械 - 農業用	3.5%
9	CNH INDUSTRIAL NV	株式	オランダ	機械 - 農業用	3.4%
10	AGCO CORP	株式	アメリカ	機械 - 農業用	2.8%

- ・比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・業種名は、Bloomberg業種分類を採用しています。
- ・なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

種別構成等



- ・比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。
- ・国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等(国内外)を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合わせて運用しているものを含みます。

1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料	1円	0.006%
(株式)	(1)	(0.006)
(b) 有価証券取引税	0	0.000
(株式)	(0)	(0.000)
(c) その他費用	18	0.138
(保管費用)	(18)	(0.137)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	19	0.144

期中の平均基準価額は、12,820円です。

(2018年5月16日～2018年11月15日)

- (注) 1万口当たりの費用明細は、組入れファンドの直近の決算期のもので、費用項目の概要については、2ページの注記をご参照ください。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

290367

指数に関して

○ファンドの参考指数である『MSCI ワールド インデックス (円換算ベース)』について

MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数です。MSCI ワールド インデックス (円換算ベース) は、MSCI ワールド インデックス (米ドルベース) をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI ワールド インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

○「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

TOPIX (配当込み)

TOPIX (配当込み) とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数 (TOPIX) に、現金配当による権利落ちの修正を加えた株価指数です。TOPIX (配当込み) に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIX (配当込み) の算出もしくは公表の方法の変更、TOPIX (配当込み) の算出もしくは公表の停止またはTOPIX (配当込み) の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)

MSCI コクサイ・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

NOMURA-BPI (国債)

NOMURA-BPI とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI (国債) はそのサブインデックスです。わが国の国債で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI (国債) は野村證券株式会社の知的財産であり、運用成果等に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。

FTSE世界国債インデックス (除く日本)

FTSE世界国債インデックス (除く日本) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。